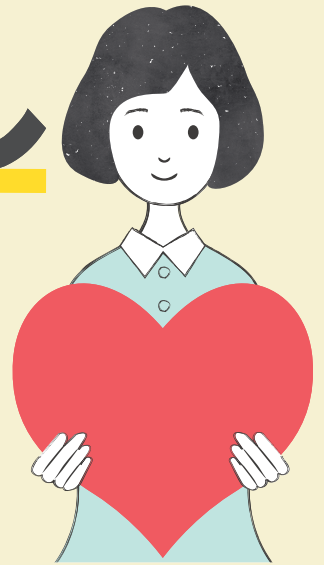


倉敷中央病院 市民公開講座 倉中 医療のつどい

2024年度 第7回テーマ

若い世代の乳がん



開催日

8月31日(土) 10:00 ~ 11:30

※講演会は11時00分ごろまで。
ピラティスは講演後休憩を挟み開催。

(開場 9:30 ~)

会場

倉敷市鶴形1丁目11番11号
倉敷中央病院附属予防医療プラザ
5階 古久賀ホール



外科

上野 彩子

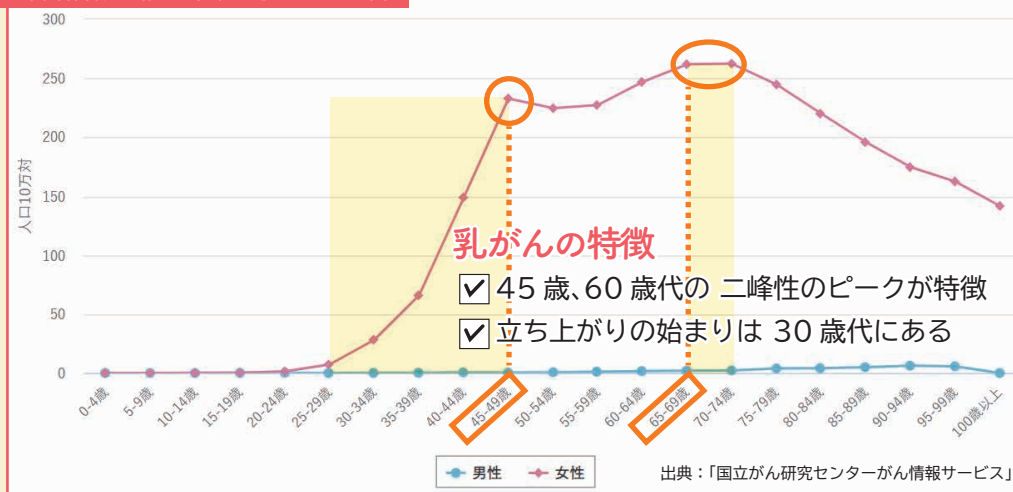
専門領域は乳癌(手術、薬物療法)

日本外科学会専門医、日本乳癌学会
専門医、がん薬物療法専門医、マン
モグラフィ読影認定医、乳がん検診
超音波検査実施・判定医師など

35歳から
増えてくる

「自分はまだ大丈夫」と思っていないですか？

年齢階級別罹患率(乳房 2019年)



講演参加者対象

理学療法士による
ピラティス
開催します！

講演後に行います！

ピラティス定員

60名

ピラティスのみの参加は
できません。

申し込み方法は裏面

乳がんは30歳代から増えはじめ、女性の9人に1人がかかる身近ながんで、いまだ増加傾向にあります。子育て・働きざかりは忙しく検診の対象ではないため、病気が進んで見つかることも…。乳がんは早期発見できれば治療がよく効くがんでもあります。人ごとだと思わず、ご自身のために乳がんについて学んでみませんか？

共催



公益財団法人
大原記念倉敷中央医療機構
倉敷中央病院

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構
倉敷中央病院附属予防医療プラザ

がん拠点病院市民公開講座

AYA 世代のがん

AYA 世代とは、Adolescent and Young Adult(思春期・若年成人)の頭文字をとったもので、主に 15 歳から 39 歳代までの世代を言います。

毎年、**2万人**のAYA世代のがんと診断される

	1位	2位	3位	4位	5位
15～19歳	白血病 (24%)	胚細胞腫瘍・ 性腺腫瘍 (17%)	リンパ腫 (13%)	脳腫瘍 (10%)	骨腫瘍 (9%)
20～29歳	胚細胞腫瘍・ 性腺腫瘍 (16%)	甲状腺がん (12%)	白血病 (11%)	リンパ腫 (10%)	子宮頸がん (9%)
30～39歳	女性乳がん (22%)	子宮頸がん (13%)	胚細胞腫瘍・ 性腺腫瘍 (8%)	甲状腺がん (8%)	大腸がん (8%)

出典：「国立がん研究センターがん情報サービス」

最も多いのは
30代女性の乳がんです

がん治療においても問題がたくさん…

ライフイベント

就学、就職、キャリア形成
結婚、出産、子育て…
人生の転換期にがんと直面

妊孕性

がん治療によって
将来妊娠が難しくなる可能性
治療中に妊娠を制限される

希少性

周囲に同世代のがん患者が
いないため、孤独感が強い
情報を得にくい

乳がんだと知られたくない…
通院や入院の際に子どもを預けるのが大変
がん保険に入っていなかったため、金銭面で苦労した

「乳がん



参加
無料

参加をご希望の方は事前予約をお願いします

申込みフォームから

右記のQRコードを
読み込むと
申込サイトへ
移動します



eメールでのお申し込み

件名を「8/31倉中医療のつどい参加申し込み」とし、お名前と参加希望人数を記入ください
✉ [koho\(at\)kchnet.or.jp](mailto:koho(at)kchnet.or.jp)
※(at)は@マークに置き換えてください

講演会
定員

100名

ピラティス
定員

60名

電話でのお申し込み



086-422-0210 (代表) へご連絡いただき、

「8月31日の倉中医療のつどい参加申し込み」とお伝えください ※受付は平日14～17時です

・発熱など体調不良の場合は、ご参加はご遠慮ください。ご来院の際はマスクの着用をお願いします。

・当院駐車場をご利用の場合は、会場まで駐車券をお持ちください。

※予防医療プラザの地下駐車場はご利用できませんのでご注意ください。